オールインワン　ドライブレコーダー

model : *CDR-E07*

取扱説明書

目次

初めて使用する際には、付属の専用ソフトを使用して microSD カードを本機での専用形式にフォーマットするパソコン作業が必要になります。（P21～）
ご使用前には必ず本書を良くお読みになり、正しくご利用頂きます様お願い致します。

A. 製品特徴

1. 自家用車のほか、タクシー、トラック、バスなどの車輌に適用してます。
2. 取り付けが簡単。本体が小型のため、運転の邪魔になりません。
3. 車外前方と車内映像を同時に録画できます。
4. 車載モニター（ナビ）などに接続することでライブ映像が確認できます。また、角度の調整も簡単にできます。
5. 映像、音声、震度、GPS などの情報が記録できます。
6. 車外レンズが視野角 120 度、車内レンズが視野角 170 度。広角で撮影できます。
7. 車内カメラ側には赤外線 LED が搭載されているので、夜間の暗い車内でも撮影が可能です。
8. GPS 内蔵で走行軌跡を保存。再生時に Google マップと連動して走行軌跡を表示できます。
9. 本体に簡単に電源が供給されると自動的に録画を開始します。
10. G センサー内蔵で、衝突など強い衝撃が加わると約 10 秒前から一定時間の上書き禁止の動画ファイルを作成します。これにより、事故の瞬間映像を上書きされずに保存することができます。
11. 8GB の micro SD カードで約 2 時間の録画が可能です（最高画質・最高録画フレーム設定時）

B. 製品仕様・付属品

項　目	詳　細
録画方式	H.264 映像プロセッサー
イメージセンサー	前方カメラ：720 P CMOS センサー
	車内カメラ：VGA CMOS センサー
水平視野角	前方カメラ：約 120°
	車内カメラ：約 170°
消費電力	5V±5%1A※起動電圧 4.8V 以上の車用アダプターをご利用下さい。 付属のシガードソケットアダプターは 12V～24V に対応
動作温度	-10℃~+50℃ (車内温度)
記録媒体	microSD カード(4G～32G)、Class10 以上推奨 【推奨メーカー】SanDisk、Transcend 社製品
録画解像度 録画速度	前方：最大解像度 1280x720、最高 30fps
	車内：最大解像度 640x480、最高 15fps
録画内容	時間、映像、音声、G センサー検知、 GPS による位置情報と車速・方角
録画時間	最高画質・最高フレーム設定時、8GB microSD カードで約 2 時間
集音マイク	高感度マイクを内蔵
日時設定	GPS により自動調整 （専用ソフトにて時間地域設定が必要）
振動センサー	3D Gセンサー
各部説明	(a) TV-Out (映像出力)：外部モニターと接続 (b) Force Record Button(強制録画ボタン)：上書き禁止の動画ファイルを作成 (c) 赤ランプ：録画動作中は点滅 (強制録画の場合、約 15 秒点滅が速くなります) (d) 緑ランプ：点滅：GPS 信号捜索中 点灯：GPS 信号受信中 (e) EXT：外部 GPS アンテナ（テスト用） (f) 赤外線 LED：夜（暗所）になると起動

付属品	(a) 5V 電源コード（シガーソケット用）× 1 (b) USB カードリーダー x 1 (c) RCA ケーブル(映像出力用) x 1 (d) 吸盤 x 3 (e) 装着ブラケット x 1 (f) リモコン x 1 (g) CD x 1 (h) micro SD カード (8GB) x 1 (i) 製品取扱説明書 x 1

注意事項：

1） 使用する前に必ず「使用上のご注意」をお読みください。※P4～参照
2） 二つの電源プラグに同時に電源を入れないでください。ショートを起こして本体が故障する可能性があります。
3） 使用する前に必ず専用ソフトで本体の機能設定をしてください。※P17～参照
4） 使用する前に必ず専用ソフトで SD カードをフォーマットしてください。※P21～参照

C. 使用上のご注意

●本機を使用中の交通違反に関しては一切の責任を負いかねます。日頃より安全運転をお心がけ下さい。

●本機を取り付けたことによる車両や車載品の故障等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

●自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

●説明書に記載の使用方法およびその他の厳守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

●本機の仕様や外観、使用上における全ての表示内容は実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。

●本製品の取り付けによる車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

●録画について、以下の事項において、全てを保証するものではありません。また、一切の責任を負いません。

・すべての状況においての映像の記録　・事故の証拠としての効力
・本機の故障や本機の使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害
・LED 信号機の撮影による色の認識ができない場合の損害

●録画条件により録画のコマ（フレーム）が変わる場合があります。

●運転中はランプ類を注視したり本体を操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。また、強制録画を行う場合は周囲の安全を確認した上で操作してください。

●事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ず micro SD カードを保管してください。

●本機は精密な電子部品で構成されています。下記のようなお取扱いをすると、データが破損する恐れがあります。

・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合　・水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合
・長期間使用しなかった場合

●シガーソケットアダプターは、必ず付属品をご使用ください。

●電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

●お手入れの際は、シガーソケットアダプターを抜いてください。感電などの原因となります。

●シガーソケットは単独で使用してください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

シガーソケットアダプターや電源端子の汚れは良く拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

●コード類を傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

●本機をご使用にならない場合は、シガーソケットアダプターを抜いてください。

シガーソケットアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて感電やショートによる発火の原因となります。必ずコ－ドを持たずに抜いてください。

●microSD カードの出し入れは、本機の電源が入っていないことを確認して行ってください。

●microSD カードの出し入れの際は、カードの向きを良くお確かめください。

●異物が入ったり、水にぬれたり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常がある場合はすぐに使用を中止して修理をご依頼ください。

●万が一、破損した場合はすぐに使用を中止してください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●機器本体や付属品を分解または改造しないでください。感電や故障の原因となります。

●穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

●本機を次のような場所に保管・放置しないでください。変色、変形、故障の原因となります。

・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い場所

・湿気やほこり、油煙の多い場所

・ダッシューボードや炎天下で窓を閉め切った自動車の中

●落としたり強いショックを与えないでください。破損・故障の原因となります。

●各端子の異物が入ると、故障の原因となります。取り扱いにはご注意ください。

●ベンジン・シンナー等の薬品を使用して本体を拭かないでください。変色や変形の恐れがあります。

●濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

●本機の取り付けは、フロントガラス上部 20%の範囲内に設置してください。

●本機の取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは交通事故の原因となります。

●本機をエアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万が一のときに作動したエアバッグで本機が飛ばされ事故や怪我の原因となります。また、エアバッグが正常に作動しない場合があります。

●吸盤ブラケットは熱により脱落する場合があります。夏場や気温が高い時期に使用する場合は十分にご注意ください。

●本機の取り付けはワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。降雨時に鮮明に撮影できない可能性があります。

●本機の取り付けはルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。

●本機の取り付けは車検証等に重ならないよう設置してください。

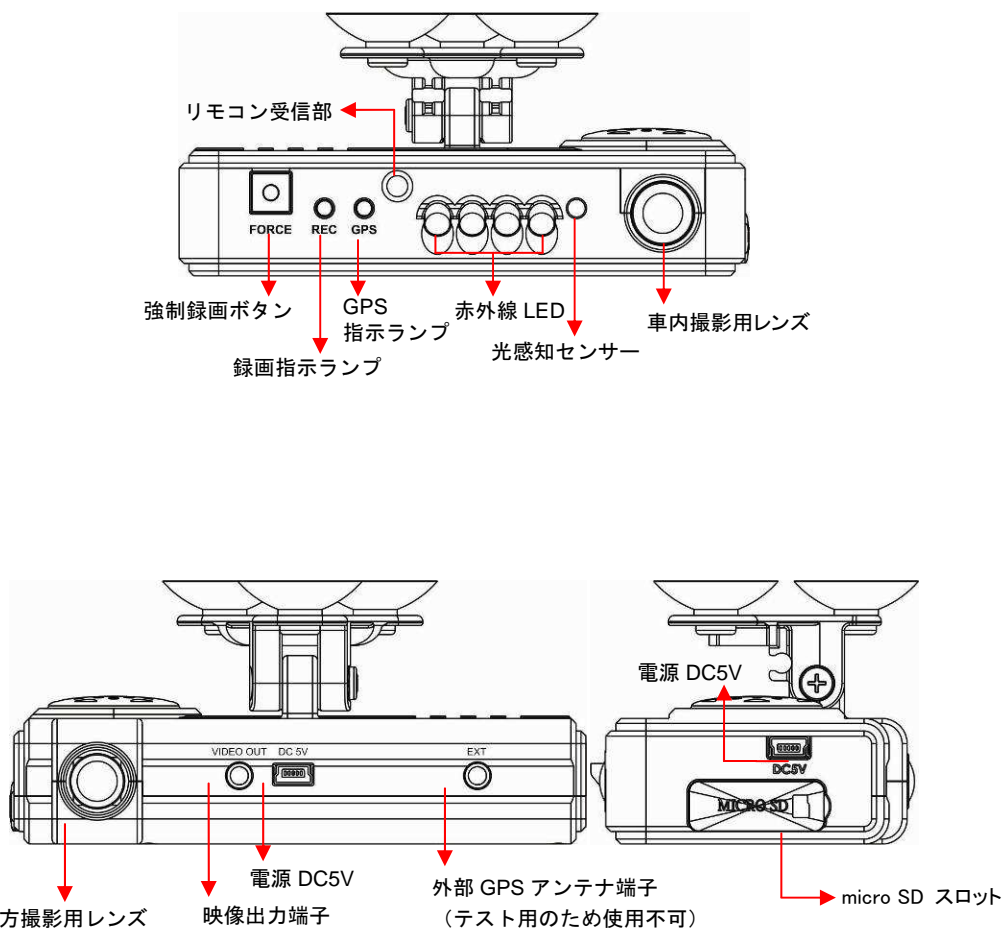
●本機の取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、損害をこうむる恐れがあります。

●製品の性能を試す目的で、むやみに急発進や急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。

●カメラのレンズが汚れている場合は、柔らかい布などで軽く拭いてください。

●時計、車速、位置情報は GPS より情報を取得します。使用中の環境によっては正確に表示・記録されない場合があります。

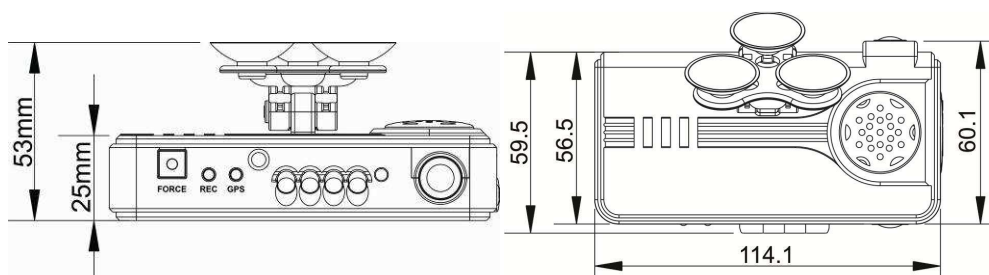
●本機は日本国内でのみご使用ください。

D. 製品各部説明

※注意：本機の電源入力端子は 2 つあります。設置の際に、使いやすい端子を
ご利用ください。

※注意：2 つの電源入力端子に同時に電源を入れないでください。
ショートを起こして本体が故障する可能性があります。

※注意：後方を走る車のヘッドライトの明るさにより、赤外線 LED が不自然に
点灯する場合がありますが異常ではございません。

E. 製品寸法

単位：mm

F. 取付方法

ブラケットを上向き

吸盤を組み立て
（両面テープでも可）

レコーダーをガラスに取付け
※フロントガラス上部 20%の範囲内

レコーダー角度を調整

電源ケーブル接続

※どちらか片方の電源端子のみお使いください

シガーソケットアダプターを取り付け

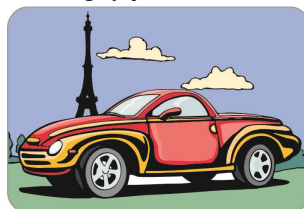
ケーブルを固定。電源が入ったら、赤外線 LED は約 10 秒光ります。

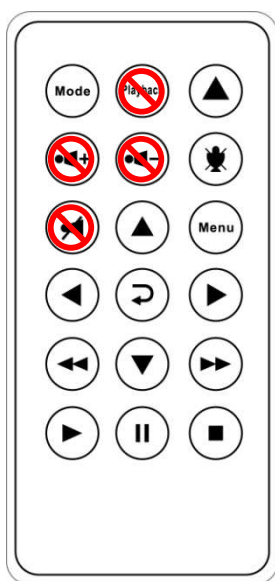
電源が入った時、強制録画ボタンランプが弱く光ります。

緑ランプ：GPS 信号を探す時点滅し、信号受信中は点灯します。

赤ランプ：録画する時は点滅し、強制録画する時は点滅スピードが速くなります。

強制録画ボタンを押すと、赤ランプの点滅速度は速くなります。夜になると弱く光ります。

取付完成

ドライブをしよう！

G. リモコン説明

ボタン		機能説明
▲	強制録画	上書き禁止の録画ファイルを作成
Mode	モード	外部モニターに接続時、 全画面または 2 分割画面表示
Menu	メニュー	機器のファームウェアバージョンを表示
	録音	音声録音機能オン/オフ
▲	上	ファイルを選択する、パスワード数字入力
▼	下	ファイルを選択する、パスワード数字入力
◀	左	ファイルを選択する パスワード数字入力位置移動
▶	右	ファイルを選択する パスワード数字入力位置移動
⮐	決定	ファイル再生確認、パスワード入力確認
▶▶	早送り	再生中、映像を早送り
◀◀	巻戻し	再生中、映像を巻戻し
▶	再生	再生画面を表示/ファイルを再生/ パスワード入力
II	一時停止	再生中に映像を一時停止
■	停止	ファイルの再生を停止

※このマーク 🚫 の付いているボタンは使用しません。

◆リアルタイム画面表示 (外部モニターに接続した場合)

1.車内/車外映像録画：映像を録画する時はを表示します。録画を停止している時はを表示し、同時に録音も停止します。

2. G センサー：
：通常状態
：リモコンの強制録画ボタンや機器本体の強制録画ボタンを押すと、このアイコンが表示され、上書き録画禁止の動画ファイルを作成します。
： 強い震動や衝突が発生すると、このアイコンが表示され、自動的に上書き録画禁止の動画ファイルを作成します。

3. ライブモードで(モードボタン)を押すと CH1(車外映像)と CH2(車内映像)と 2 分割画面表示の切り替えが出来ます。

車外映像(CH1)

車内映像 (CH2)

2 分割画面表示

4.ライブモードで(メニューボタン)を押すと、画面に機器の製品バージョンを表示します

Firmware Version: 2001

5.ライブモードで(録音ボタン)を押すと、録音機能をオン/オフすることが出来ます。

: 録音停止

: 録音中

6. GPS 信号:

: GPS 信号無

: GPS 信号有

7.再生画面説明： プレーヤーでパスワードを設定する時、再生ボタンを押すとパスワードの入力が必要です。方向ボタンを使ってパスワードを入力してください。入力終了後、決定ボタンを押して再生画面を表示します。

◆ 再生画面：

再生画面に入ると録画機能は一時停止します。ご注意ください。

1. ボタンを押すと再生したいファイルを選択できます。
2. ボタンを押すと次のページが表示されれます。
3. 再生したいファイルを選択、を押して再生します。
4. 再生中、ボタンを押すと一時停止になります。もう一度ボタンを押すと、またファイルを再生します。
5. 再生中、ボタンを押すと再生画面へ戻ります。

◆ もう一度ボタンを押すと、ライブ画面へ戻ります。

H. 録画

1. 起動 / 録画開始

電源が入ったら、約一分後機器が起動し、録画指示ライトが(赤ライト)点滅して自動的に録画を開始します。ライブ画面に二つの録画指示アイコンも表示されます。

ランプ表示

- 赤ランプ：　(録画指示ランプ)
  正常録画：　赤ランプが点滅します
  強制録画：　赤ランプが速く点滅します

※赤ランプの点滅間隔が極端に長くなった場合はSDカードの異常です。
速やかに動作を停止して、SDカードをご確認ください。

- 緑ランプ：　(GPS指示ランプ)
  点　　滅：　GPS信号捜索中（未受信）
  点　　灯：　GPS信号受信中

2. 録画停止

自動車のエンジンを着ると電を中断すると自動的に電源が切れ、録画も停止します。録画が完全に停止してから SD カードを取り出してください。

I. 映像再生

SD カードの読取

蓋を左に開けて、ＳＤカードを押します

ＳＤカードを取り出します

左右方向を確認して、カードリーダーに入れます。

カードリーダーをパソコンの USB ポートに差し込みます。

1.**映像の再生**

ディスク中のプログラム CarBox2.exeを起動して、操作画面は下記のようです。

再生ボタンをクリックし、SDカードの録画データを再生します。又は ボタンをクリックして、保存した録画ファイルからデータを再生します。

再生する時、もう一度 再生ボタンをクリックすると 一時停止に変わります。

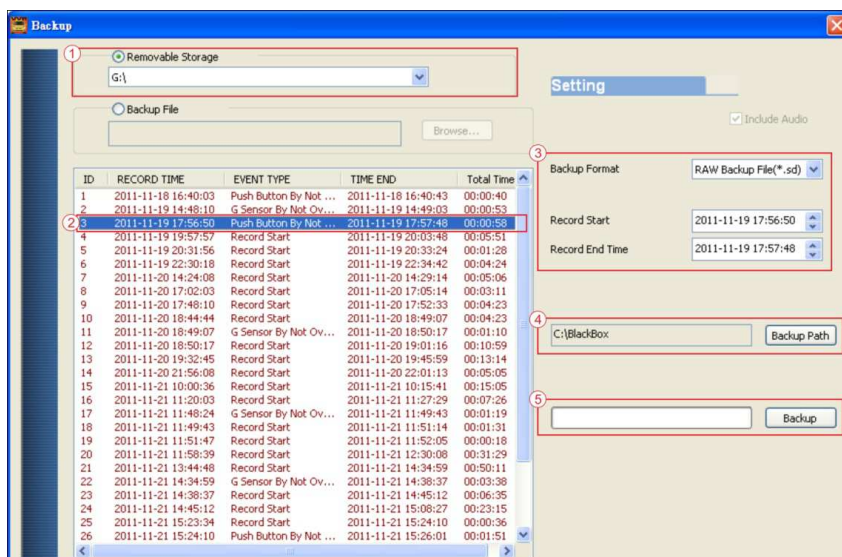
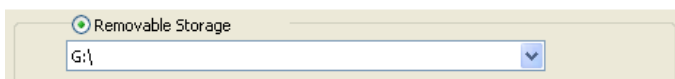
2.**操作説明**

プレーヤー操作画面

a.　操作パネル説明

1		前のファイル
2		前のフレーム
3		巻戻し
4		一時停止
5		停止
6		再生
7		次のフレーム
8		次のファイル
9		ファイルを開く
10		バックアップ
11		Googleマップ、走行記録を表示します(インターネット環境が必要)
12		設定（録画方式、録音など）
13		スナップショット（画面保存）
14		SDカード管理（フォーマット、還元）、言語設定

■　バックアップ

録画映像をパソコンに保存する場合、をクリックしてください。

ステップ1：録画したSDカードを選択します。

ステップ2：バックアップしたいデータを選択します

ID	RECORD TIME	EVENT TYPE	TIME END	Total Time
1	2011-11-18 16:40:03	Push Button By Not ...	2011-11-18 16:40:43	00:00:40
2	2011-11-19 14:48:10	G Sensor By Not Ov...	2011-11-19 14:49:03	00:00:53
3	2011-11-19 17:56:50	Push Button By Not ...	2011-11-19 17:57:48	00:00:58
4	2011-11-19 19:57:57	Record Start	2011-11-19 20:03:48	00:05:51
5	2011-11-19 20:31:56	Record Start	2011-11-19 20:33:24	00:01:28
6	2011-11-19 22:30:18	Record Start	2011-11-19 22:34:42	00:04:24

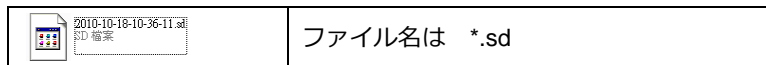
ステップ3：ファイルの形式を選択します。

(1)Micro SD Card Backup (*.sd)

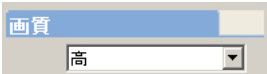
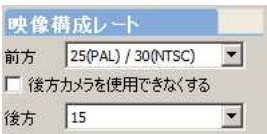
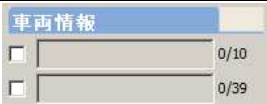
(2)AVI File Backup (*.avi)

ファイルの形式について：

(1)内蔵プレーヤー専用形式

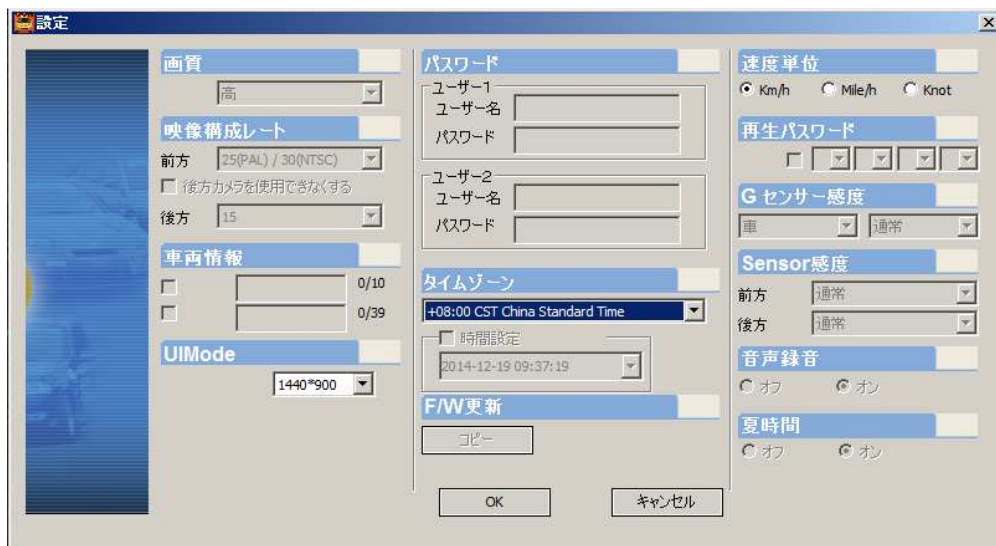
ファイル名は　*.sd

(2)AVI ファイル（*.avi）

2011-11-19-12-26-52-CHN01.avi 視訊短片 24,794 KB	CHN01.aviファイルは車外映像ファイルです。
2011-11-19-12-26-52-CHN02.avi 視訊短片 6,958 KB	CHN02.aviファイルは車内映像ファイルです。

★注意: AVI形式でバックアップする場合、時間、車輛速度の情報しか保存出来ません。

ステップ4：映像の保存先フォルダを設定します。(e.g： C:¥blackbox)

ステップ5：バックアップ開始

■ **設定**

録画設定する時、必ずSDカードをパソコンに接続してください。パソコンでソフトのオプションを設定したら、レコーダーは設定通り動作します。

1	画質		映像品質は三段階(高、通常、低)設定できます
2	映像構成 レート		前方（カメラコマ数設定） NTSC(5 / 10 / 15 / 30fps) PAL(5 / 10 / 15 / 25fps)
			後方カメラを使用できなくします （車内撮影オン/オフ設定）
			後方（車内映像コマ数設定） (5 / 10 / 15fps)
3	車両情報		映像資料を簡単に整理できるように、車のナンバープレート、運転手の名前を入力できます
4	UI Mode		Car Box2の起動画面の大きさ設定 （1920*1080/1440*900/1280*800）

5	パスワード	パスワード ユーザー1 ユーザー名 パスワード ユーザー2 ユーザー名 パスワード	個人情報保護の為、SDカードの資料をパスワードで保護できます。パスワードは最大15文字までです。設定後、映像の再生、変更やSDカードをフォーマットする時にパスワードの確認が必要になります
6	タイムゾーン /時間設定	タイムゾーン ローカルシステムでのタイムゾーン 時間設定 2014-12-19 09:44:36	使用する時間地域を選択します。 （日本国内は+09:00 JST Japanです） また、手動で時刻修正が可能です。□にチェックを入れると設定が可能になります。
7	F/W更新	F/W更新 コピー	工場出荷時に使用します。 お客様の操作は必要ありません。
8	速度単位	速度単位 Km/h Mile/h Knot	時速の単位をKm/h（キロ）、Mile/h（マイル）、Knot（ノット）から選択します。 （日本国内は“Km/h”です）
9	再生 パスワード 設定	再生パスワード	再生する時のパスワード保護機能設定 数字範囲：0－9
10	Gセンサー 感度	G センサー感度 車 オフ	Gセンサーの感度を設定します。 搭載する車種を3種類（車、トラック、オートバイ）から選択します（警告は使用しません） 感度は5段階(オフ、軽度、低、通常、高、重度)から設定できます。
11	センサー感度	Sensor感度 前方 通常 後方 通常	夜間撮影時のカメラの感度を設定します。 5段階(軽度、低、通常、高、重度)から設定できます。
12	音声録音	音声録音 オフ オン	車内録音設定. オン: 録音する / オフ：録音しない。
13	夏時間	夏時間 オフ オン	サマータイム設定 （日本国内では使用しません）

■　スナップショット

再生する時、を押すと、その瞬時の画面が撮影され、パソコンに保存します。既定保存先はフォルダは　C:¥IBoxPlayer¥Snapshot　です。ファイルタイプ：　BMP

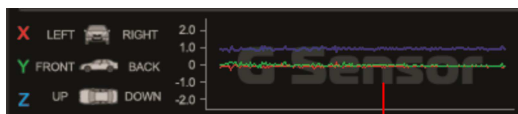
b.　車速と音声

c.　映像再生

(1)タイムスリップ：　車アイコンをドラッグして、特定の再生したい時間帯へスリップします。

(2)再生速度：　2x, 4xのスピードで早送り、巻戻し出来ます。

d.　G センサー

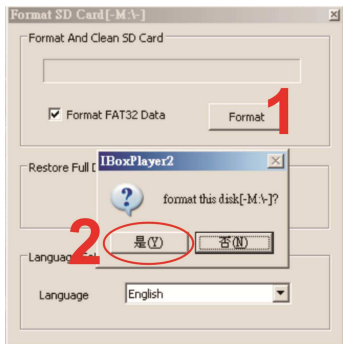
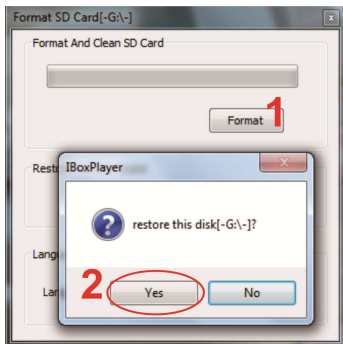
衝突などの強い震動を感知する時、強制録画が自動的に起動し、衝撃発生の10秒前後の映像を記録、上書き出来ないように設定されます。事故発生した瞬間の映像を確実に保存します。

G-センサー

(1)X: 運転中車体の左右震度.

(2)Y: 運転中車体の前後震度.

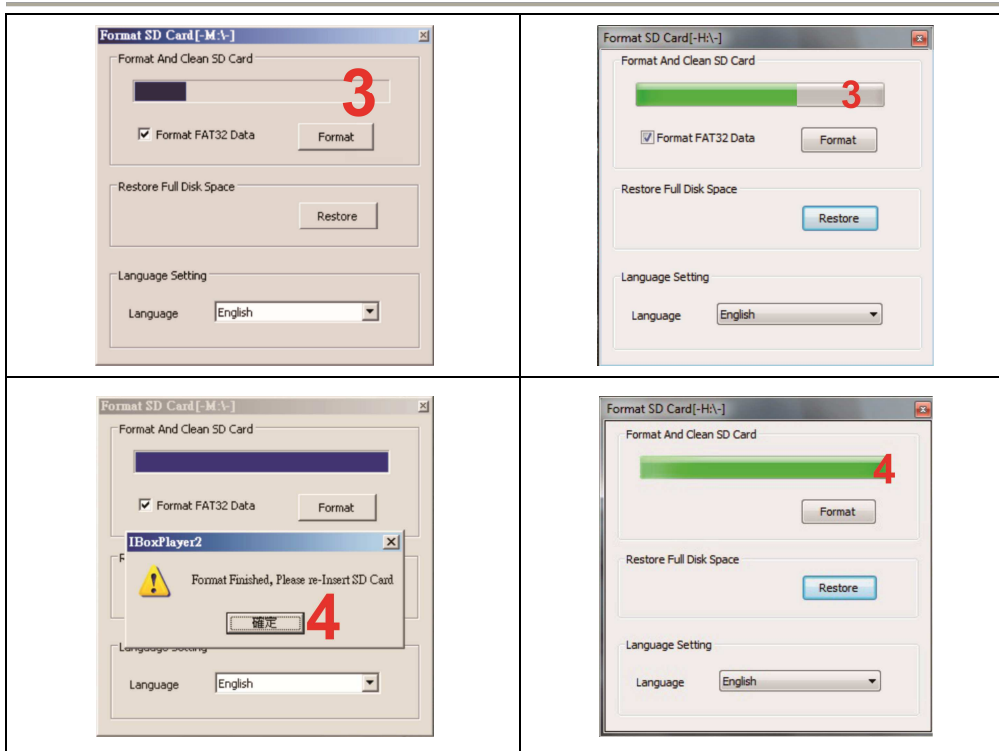
(3)Z：運転中車体の上下震度.

J.　SD カードのフォーマット

新しいSDカードをご使用する前に、必ず付属のソフトを使用してＳＤカードのフォーマットを行ってください。

注意:

1. フォーマットする時、SDカードをアンロックしてください。
2. ＯＳがWindows 7やVistaの場合、必ず"管理者として実行"でプログラムを起動して、SDカードをフォーマットしてください。

フォーマット手順説明：

1. 付属 CD からCarBox2.exe を起動。プレーヤー操作画面でをクリックして、フォーマット画面に入ります。
2. 『フォーマット』をクリックして、下図説明のように手順を進んでください。

3. フォーマット完成後、SD カードをスロットに入れて、録画準備完成。

蓋を左へ開けます	左右方向を確認して、ＳＤカードを入れます	ＳＤカードを押入れて、スロットに固定します	蓋を元に戻します

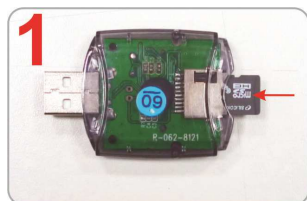
K. SD カードの初期化

専用のソフトウェアでフォーマットしたＳＤカードは他の機器では使用できない場合があります。ＳＤカードをＰＣなどで別の用途に使用する場合、この操作が必要となります。

注意:

1. 還元する時、ＳＤカードをアンロックしてください。
2. ＯＳがWindows 7やVistaの場合、必ず"管理者として実行"でプログラムを起動して、SDカードを還元してください。
3. SDカードへの書き込みを安定させるため、1～2ヵ月に1度は初期化を行ってください。

注1	注2

還元手順説明

左右方向を注意して、カードリーダーに入れます。

カードリーダーをパソコンのUSBポートに差し込みます。

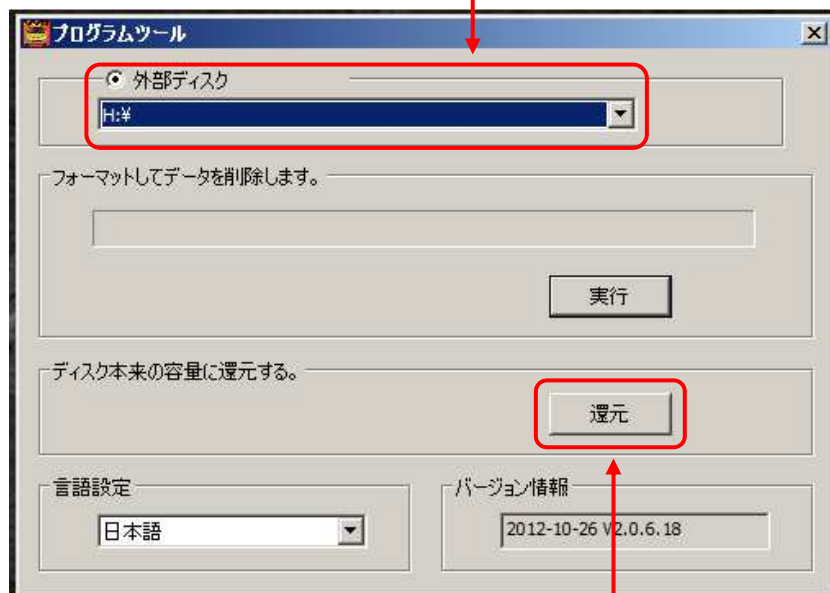
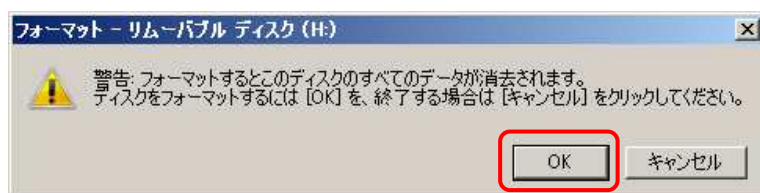
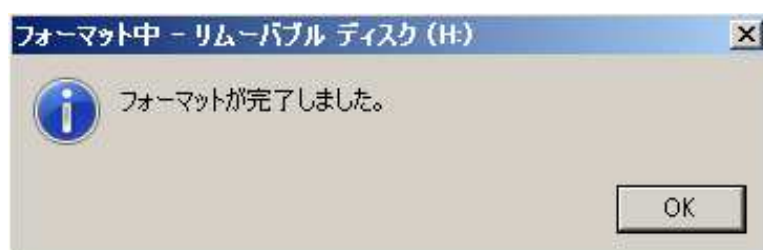
1. 付属 CD に CarBox2.exeを起動。
2. 実行をクリックし、下図説明のように行ってください。SD カードを初期化します。

CarBox2

SDカードを還元する。 - H:¥ (941 MB)?

はい(Y) いいえ(N)

フォーマット - リムーバブル ディスク (H:)

容量(P):
948 MB
ファイル システム(F)
FAT (既定)
アロケーション ユニット サイズ(A)
16 キロバイト
デバイスの既定値を復元する(D)
ボリューム ラベル(L)
フォーマット オプション(O)
クイック フォーマット(Q)
MS-DOS の起動ディスクを作成する(M)
開始(S) 閉じる(C)

「開始」を選択

「OK」を選択

SD カードの初期化が完了

保証書（持込修理）

製品に本保証書を添えて、ご購入販売店又は弊社宛にご送付ください。
ご購入年月日は販売店にてご記入願います。
販売店名及びその押印無きものは無効となりますので、ご購入時に必ずご確認ください。

<table>
<tr><td colspan="2">型番　CDR-E07serial</td></tr>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日　：　　　　　　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間　：お買い上げ日より１年間</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td>お名前</td></tr>
<tr><td>ご住所</td></tr>
<tr><td>電話番号</td></tr>
<tr><td>販売店</td><td>店名／住所／電話番号

㊞</td></tr>
</table>

保証規定

保証期間中に取扱説明書に添った正常な使用状態で故障等が生じた場合は、保証規定により、無償修理または同等品もしくは代用品と交換致します。
但し、下記事項に該当する場合は、保証の対象から除外致します。

①製品仕様で定める使用可能な範囲を超えた条件（定格や環境等）や取扱説明書の手順、注意事項を怠ったことが原因とする故障及び損傷
②弊社以外による修理または改造に起因する故障
③ご購入後の輸送または落下等による故障
④火災・水害・地震・落雷等の天災地変及び公害・塩害・ガス害（硫化ガス等）・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障及び損傷
⑤消耗部品の交換または補充
⑥保証書の提出が無い場合
⑦その他、弊社の責任とみなされない故障

※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
※本保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
※この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社マザーツール

〒386-0033　長野県上田市御所431－6

防犯カメラシステム＆デジタル計測器

株式会社　マザーツール

〒386-0033 長野県上田市御所 431-6

TEL0268-25-2332　FAX0268-25-2398

2015 年 1 月作成

MADE IN TAIWAN